

様式第2号の1-①【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の1-②を用いること。

学校名	佐久大学信州短期大学部
設置者名	学校法人佐久学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

学部名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数				省令で定める基準単位数	配置困難
			全学 共通 科目	学部 等 共通 科目	専門 科目	合計		
	福祉学科	夜・通信	0	0	11	11	7	
(備考)								

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<p>大学ホームページ上で公表しており、授業科目名・単位数を明示するほか、当該授業科目を履修する学生にとって、どのような実務経験を有する教員か確認できるよう配慮している。</p> <p>(公表方法)</p> <p>実務経験のある教員等による授業科目 (2019年度)</p> <p>URL : https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/17.shintan_jitsumu.pdf</p> <p>(信州短期大学部福祉学科 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表)</p>

3. 要件を満たすことが困難である学部等

学部等名 該当なし
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	佐久大学信州短期大学部
設置者名	学校法人佐久学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/31.2019rijimeibo-2.pdf (理事(役員)名簿の一覧)
--

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	会社相談役	R1. 7. 1- R5. 6. 30	財務
非常勤	団体役員	H29. 7. 23- R3. 7. 22	広報
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	佐久大学信州短期大学部
設置者名	学校法人佐久学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 各授業科目について、授業方法及びその内容、到達目標、成績評価の方法や基準などを記載したシラバスを作成し、毎年度初めに公表している。 シラバスの作成は、「佐久大学信州短期大学部 シラバス作成要領」に基づき、各授業科目の担当者が作成した後、シラバス記載内容の適切性について、担当者以外の第三者（教務委員長及び各コース主任）がチェックする体制としている。</p>	
<p>授業計画書の公表方法</p>	<p>① 刊行物（在学生への配付） 「佐久大学信州短期大学部 履修ガイド2019」 ② 大学ホームページ URL： https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/2019tandai_syllabus.pdf (2019年度シラバス 信州短期大学福祉学科)</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 授業科目の学修成果の評価と単位の認定については、佐久大学信州短期大学部学則第23条に規定しており、「佐久大学信州短期大学部 履修ガイド」にその詳細を明示している。 具体的には、筆記試験やレポート、実技試験などにより学修成果を評価し、合格した者に対して、所定の単位を授与することとしている。 各授業科目の到達目標や成績評価の方法・基準については、シラバスに記載し、あらかじめ学生へ周知している。</p>	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)

学生の主体的な学修の促進と学業成績を客観的に判断する指標として、GPA 制度を導入しており、「佐久大学信州短期大学部 履修ガイド」にその詳細を明示している。

GPA は、学期ごとによるものと通算によるものを示すもので、その値は、学期末に学生へ配付する成績通知書に記載しており、各学年の GPA 分布状況については、大学ホームページなどで公表している。

GPA の算出方法などは、以下のとおりである。

1) GPA の算出対象科目

本学福祉学科で開講される全授業科目を対象とするが、他大学等で修得した授業科目は除外する。

2) GPA の種類

学期 GPA (各学期に履修登録した授業科目を対象に算出した値) と通算 GPA (入学後に履修登録した全授業科目を対象に算出した値) の 2 種類とする。

3) GPA の算出方法

GPA の値は、算出対象科目のうち、履修登録した授業科目の単位数にその授業科目の成績評価に対するグレード・ポイント (GP) をかけ、その合計ポイントを履修登録した授業科目の単位数の総和で割った数値とする。

【成績評価に対する GP】

判定 評価	合 格				不合格	認定不可
	S	A	B	C	D	F
評点	100～ 90点	89～ 80点	79～ 70点	69～ 60点	59～ 0点	—
GP	4.0	3.0	2.0	1.0	0.0	0.0

【計算式】

$$GPA = \frac{\text{履修登録した授業科目の単位数} \times \text{その授業科目の GP の総和}}{\text{履修登録した授業科目の単位数の総和 (D・F 評価を含む)}}$$

※GPA の値は、小数点第 3 位を四捨五入し、小数点第 2 位までの数値とする。

客観的な指標の
算出方法の公表方法

1) 学内掲示 (在学生への周知)

「GPA 分布表 (2018 年度前期)」

「GPA 分布表 (2018 年度後期)」

2) 大学ホームページ

URL :

https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/22.shintan_gpa.pdf

(単位の認定と成績評価、総合成績評価 (GPA) について)

<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>建学の精神及び教育理念、教育目標に基づき、社会におけるニーズを踏まえ、学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）を策定しており、大学案内や履修ガイド、大学ホームページなどで公表している。</p> <p>卒業の認定にあたっては、佐久大学信州短期大学部学則第 27 条の規定に基づき、本学において 2 年以上在学し、必要な授業科目を履修し単位を修得した者について、教授会の議を経て、学長が卒業を認定している。学位の授与にあたっては、学位規程の規定に基づき、卒業が認定された者に対して、短期大学士の学位を授与している。</p> <p>【ディプロマ・ポリシー】</p> <p>○福祉学科</p> <p>次のような能力を身につけ、所定の単位を修得した学生には、卒業と短期大学士の学位を認定する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 社会性を備えた豊かな人間性と教養を身につけ、専門的な領域を探究する姿勢を身につけている。 2) 専門的な知識と技術を身につけ、社会・地域で活用できる応用能力と貢献できる資質を身につけている。 3) 卒業までに修得した知識を活用し、課題の探究と問題解決能力、表現力、判断力、コミュニケーション能力を身につけている。 <p>【卒業要件】</p> <p>○福祉学科</p> <p>教養科目：12 単位以上 専門科目：共通必修 38 単位以上、コース選択 26 単位以上 合 計：76 単位以上</p>
<p>卒業の認定に関する 方針の公表方法</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1) 刊行物 「SHINSHU JUNIOR COLLEGE GUIDE BOOK 2020」 「佐久大学信州短期大学部 履修ガイド 2019」 2) 大学ホームページ URL： https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/11/1-1-5.pdf (佐久大学信州短期大学福祉学科 ディプロマ・ポリシー) https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/2.shintan_gakusoku.pdf (佐久大学信州短期大学部学則) https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/24.gakuikitei.pdf (佐久大学信州短期大学部学位規程)

様式第2号の4-①【(4)財務・経営情報の公表(大学・短期大学・高等専門学校)】

※大学・短期大学・高等専門学校は、この様式を用いること。専門学校は、様式第2号の4-②を用いること。

学校名	佐久大学信州短期大学部
設置者名	学校法人佐久学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/d596804d906db70fb6e86348fde7d637.pdf
収支計算書又は損益計算書	大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/67cd24fb1776202b33359cf444cd1c4d.pdf
財産目録	大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/67cd24fb1776202b33359cf444cd1c4d.pdf
事業報告書	大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/30.30jigyohoukoku.pdf
監事による監査報告(書)	大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/37a42671970cc27a46b1a3dd6a8e61af.pdf

2. 事業計画(任意記載事項)

単年度計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	
中長期計画(名称:)	対象年度:)
公表方法:	

3. 教育活動に係る情報

(1) 自己点検・評価の結果

公表方法: 大学ホームページ(情報公開 6. 自己点検・評価、認証評価) https://www.saku.ac.jp/about/public_info/

(2) 認証評価の結果(任意記載事項)

公表方法: 大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/11/hyouka_tandai_h27.pdf (佐久大学信州短期大学部 平成27年度 第三者評価機関別評価結果)
--

(3) 学校教育法施行規則第 172 条の 2 第 1 項に掲げる情報の概要

① 教育研究上の目的、卒業の認定に関する方針、教育課程の編成及び実施に関する方針、入学者の受入れに関する方針の概要

<p>学部等名 福祉学科</p>
<p>教育研究上の目的 (公表方法：大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/1.shintan_3policy.pdf) (佐久大学信州短期大学部 建学の精神、教育理念、目的、教育目標等)</p>
<p>(概要) 情報化、国際化が進展する現代社会に対応し、且つ地域の要請に答え得る、福祉にかかわる専門職の養成を核とし、広い教養と人間性を備えた、社会に貢献しうる有為な人材を育成することを目的とする。</p>
<p>卒業の認定に関する方針 (公表方法：大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/1.shintan_3policy.pdf) (佐久大学信州短期大学部 建学の精神、教育理念、目的、教育目標等)</p>
<p>(概要) 次のような能力を身につけ、所定の単位を修得した学生には、卒業と短期大学士の学位を認定する。 1) 社会性を備えた豊かな人間性と教養を身につけ、専門的な領域を探究する姿勢を身につけている。 2) 専門的な知識と技術を身につけ、社会・地域で活用できる応用能力と貢献できる資質を身につけている。 3) 卒業までに修得した知識を活用し、課題の探究と問題解決能力、表現力、判断力、コミュニケーション能力を身につけている。</p>
<p>教育課程の編成及び実施に関する方針 (公表方法：大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/1.shintan_3policy.pdf) (佐久大学信州短期大学部 建学の精神、教育理念、目的、教育目標等)</p>
<p>(概要) 教育理念に基づいて人間性豊かな人材を育成するため、以下の方針で教育課程を編成し、実施する。 1) 理論に裏づけされた専門的な知識と技術の習得を重視し、問題解決能力を養うため、少人数制で授業を行う。 2) 国際的視野に立った教養と社会人としての基本的なマナー、スキルを身につけ、福祉マインドを備えた心豊かな人材を育てる。 3) 福祉ケア、福祉ビジネスに関する幅広い職業観を醸成し、多様な資格取得を可能とする科目を配置する。</p>
<p>入学者の受入れに関する方針 (公表方法：大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/1.shintan_3policy.pdf) (佐久大学信州短期大学部 建学の精神、教育理念、目的、教育目標等)</p>
<p>(概要) 福祉マインドを持って社会・地域に貢献できる人材の育成を目指すため、次のような学生を求めます。 1) 介護や福祉ビジネスの分野に関心を持って、積極的にコミュニケーションを図り、地域社会への貢献を目指そうとする人。 2) 積極的に幅広い教養と社会人基礎力を身につけ、専門性を追求しようとする人。</p>

3) 豊かな感性を持ち、人間の尊厳を大切にする人。

② 教育研究上の基本組織に関すること

公表方法：大学ホームページ
https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/3.sakugakuensoshikizu.pdf
 (学校法人佐久学園 組織図)
<https://www.saku.ac.jp/about/organization/>
 (学校法人佐久学園 事務組織図)

③ 教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績に関すること

a. 教員数 (本務者)

学部等の組織の名称	学長・副学長	教授	准教授	講師	助教	助手 その他	計
—	0人	—					0人
福祉学科	—	5人	2人	2人	0人	0人	9人

b. 教員数 (兼務者)

学長・副学長	学長・副学長以外の教員	計
2人	36人	38人

各教員の有する学位及び業績 (教員データベース等)

公表方法：大学ホームページ
https://www.saku.ac.jp/tanki_daigakubu/tanki_faculty/
 (教員紹介)

c. FD (ファカルティ・ディベロップメント) の状況 (任意記載事項)

④ 入学者の数、収容定員及び在学する学生の数、卒業又は修了した者の数並びに進学者数及び就職者数その他進学及び就職等の状況に関すること

a. 入学者の数、収容定員、在学する学生の数等

学部等名	入学定員 (a)	入学者数 (b)	b/a	収容定員 (c)	在学生数 (d)	d/c	編入学 定員	編入学 者数
福祉学科	50人	23人	44.0%	100人	64人	64.0%	0人	0人
合計	50人	22人	44.0%	100人	64人	64.0%	0人	0人

(備考)

b. 卒業者数、進学者数、就職者数

学部等名	卒業者数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
福祉学科	26人 (100%)	1人 (3.8%)	21人 (80.8%)	4人 (15.4%)
合計	26人 (100%)	1人 (3.8%)	21人 (80.8%)	4人 (15.4%)

(主な進学先・就職先) (任意記載事項)
 進学先：大学 就職先：介護老人保健施設、介護老人福祉施設

(備考)

c. 修業年限期間内に卒業する学生の割合、留年者数、中途退学者数（任意記載事項）					
学部等名	入学者数	修業年限期間内 卒業者数	留年者数	中途退学者数	その他
	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
合計	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)	人 (%)
(備考)					

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画に関すること

<p>(概要) 各授業科目について、授業方法及びその内容、到達目標、成績評価の方法や基準などを記載したシラバスを作成し、毎年度初めに公表している。</p> <p>【授業計画の公表方法】</p> <p>①刊行物（在学生への配付） 「佐久大学信州短期大学部 履修ガイド 2019」</p> <p>②大学ホームページ URL：https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/03/2019tandai_syllabus.pdf (2019年度シラバス 信州短期大学福祉学科)</p>

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準に関すること

<p>(概要) 学修成果の評価と単位の認定については、佐久大学信州短期大学部学則第 23 条に規定しており、「佐久大学信州短期大学部 履修ガイド」にその詳細を明示している。具体的には、筆記試験やレポート、実技試験などにより学修成果を評価し、合格した者に対して、所定の単位を授与することとしている。 また、卒業の認定にあたっては、学則第 27 条の規定に基づき、本学において 2 年以上在学し、必要な授業科目を履修し単位を修得した者について、教授会の議を経て、学長が卒業を認定している。</p>				
学部名	学科名	卒業に必要な単位数	GPA制度の採用 (任意記載事項)	履修単位の登録上限 (任意記載事項)
	福祉学科	76 単位	有・無	1 年次 58 単位 2 年次 46 単位
GPAの活用状況（任意記載事項）		公表方法：無		
学生の学修状況に係る参考情報 (任意記載事項)		公表方法：無		

⑦校地、校舎等の施設及び設備その他の学生の教育研究環境に関すること

<p>公表方法：</p> <p>1) 刊行物 「SHINSHU JUNIOR COLLEGE GUIDEBOOK 2020」</p> <p>2) 大学ホームページ https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/11/kouti-kousya.pdf (校地・校舎の概要)</p>
--

https://www.saku.ac.jp/wp_saku/wp-content/uploads/2018/11/1-2-2.pdf	(校地・校舎配置図)
https://www.saku.ac.jp/campus_life/campus_facilities/	(キャンパス紹介(施設設備))
https://www.saku.ac.jp/access/2/	(アクセスマップ)

⑧授業料、入学金その他の大学等が徴収する費用に関すること

学部名	学科名	授業料 (年間)	入学金	その他	備考(任意記載事項)
	福祉学科	500,000円	200,000円	560,000円	教育充実費、実習費

⑨大学等が行う学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援に関すること

a. 学生の修学に係る支援に関する取組
(概要) 担当教員が入学から卒業まで学生の履修状況と成績を把握し、学生との面談や相談への対応、保護者との懇談などを実施している。また、授業とは別にキャリアアップに必要なスキルの習得や資格取得を目指す学生のために「キャリアセミナー」を開講し、個人に応じた能力や資格を身につけるための支援を行っている。
b. 進路選択に係る支援に関する取組
(概要) 入学当初より担当教員による個別面接を実施し、学生一人ひとりの就職活動の取組状況を把握し支援を行っている。必修科目として1年次に「修学基礎」、2年次に「ビジネスマナー」と「キャリアプランニング」を開講しており、一般教養試験、履歴書の書き方、作文、面接対策、社会人としてのマナーといった就職活動に必要なスキルを習得するための授業を開講している。さらには、事業所見学会、インターンシップ、現場で働く先輩との交流会などを実施し、就職活動をサポートしている。
c. 学生の心身の健康等に係る支援に関する取組
(概要) カウンセリングルームと保健室にはそれぞれ専門の職員を配置しており、連携して学生対応を行っている。カウンセラーは学内での人間関係や、学修など、学生生活での様々な悩みについて相談に応じている。保健室では体調不良時に休養でき、受診先の案内も行っている。また、健診結果の説明や個別相談にも応じている。

⑩教育研究活動等の状況についての情報の公表の方法

公表方法： https://www.saku.ac.jp/about/public_info/ (情報公開)
